

八 戸 市 美 術 館 の 概 要

1. 八 戸 市 美 術 館 の あ ゆ み

八戸市美術館は、中心市街地から3km離れた根城史跡にある八戸博物館の分館として、昭和61年に開館し、文化芸術活動の振興に大きく寄与してきたところである。博物館法に基づく県内初の美術館であったが、平成23年度に中心市街地に立地する特性を活かし、市の施策である「アートによるまちづくり」を推進するため、教育委員会から市長部局へ所管替えしたことにより、現在は、博物館相当施設となっている。



写真 八戸市美術館

現在の建物は、昭和44年に建設された旧税務署庁舎をコンバージョンしたものであり、芸術作品を鑑賞するために計画された建物ではないため、30年間運営してきた中で様々な課題が出ている他、建設から45年が経過しており、老朽化・陳腐化する等している状況にある。

昭和44年 八戸税務署庁舎として建設

昭和60年 八戸税務署が郊外へ移転

昭和61年 八戸市博物館の分館として開館（登録博物館）

平成23年 機構改革により教育委員会から市長部局へ移管（博物館相当施設）

2. 建物概要

- ・敷地面積 1,685.91 m²
- ・建築面積 564.94 m²
- ・延べ面積 1,446.25 m²（うち展示室面積 465.83 m²）
- ・構造及び規模 本棟 鉄筋コンクリート造地上3階、塔屋1階
別棟 鉄筋コンクリート造地上2階

3. 施設概要

- ・1階：エントランスホール、案内・受付、展示室（約130 m²）、設備関係諸室
- ・2階：展示室（約160 m²）、講義室（会議室）、事務室、資料室、ロビー
- ・3階：展示室（約176 m²）、資料室、作業室、ロビー
- ・駐車場：15台

4. 所蔵作品総点数 約2,300点

収蔵品（部門別）点数 ※平成22年度末現在

日本画	56	陶 芸	93	彫 刻	16
洋 画	680	染 織	95	書	205
素 描	41	木竹工	8	その他	843
版 画	252	ガラス	8	合 計	2,297

●館内の概略平面図と写真



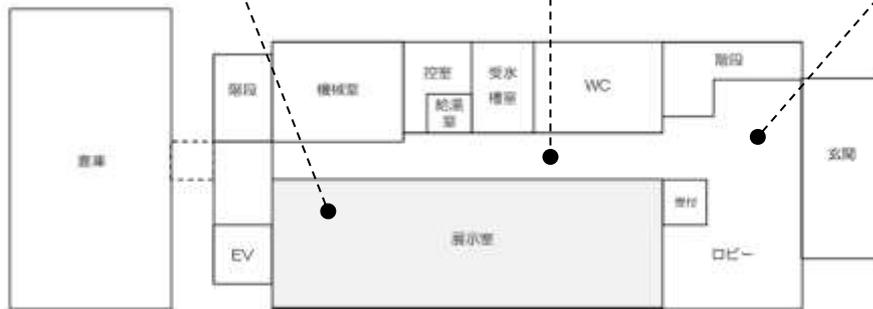
1階展示室



1階廊下



1階エントランス



2階展示室



3階ロビー



2階講義室 (会議室)